

今月のクイズ

エコドライブの一つに、車の停止時にエンジンを止め燃費を向上させるアイドリングストップがあります。手でアイドリングストップを行う車が赤信号で停止するとき、次のどちらが安全のために適切か選んでください。(答えは裏面)

- ①アイドリングストップをする
- ②アイドリングストップをしない



TOKIO MARINE
NICHIDO

エコドライブは 安全運転につながる

「地球温暖化対策としてのCO2削減は…」とメディアから流れるニュースを聞いたことがある方は多いと思います。では「エコドライブの実践は、CO2の削減だけでなく、安全運転にもつながる」と聞いたことはあるでしょうか？

今月は、エコドライブの実践による燃費向上や交通事故低減の調査を通し、環境に優しく安全な運転を行うためにはどうしたらよいかをみてみましょう。



エコドライブは、交通事故防止につながる



エコドライブとは、エネルギー消費の少ない運転のことをいい、燃費向上に効果があります。トラックドライバーが、エコドライブ10項目*のうち「ゆっくり発進」「ゆっくり停止」を重点的に実践したところ、燃費は約8.7%向上しました(図1)。さらに、交通事故件数は約半分に低減しました(図2)。エコドライブの項目を全て実践できなくても、無理なくできそうな項目に絞りがけるだけで、燃費向上や交通事故低減に効果があると考えられます。

エコドライブ10*のすすめ

- ① ふんわりアクセル『eスタート』
2. 車間距離にゆとりをもつて、加速・減速の少ない運転
- ③ 減速時は早めにアクセルを離そう
4. エアコンの使用は適切に
5. ムダなアイドリングはやめよう
6. 渋滞を避け、余裕をもって出発しよう
7. タイヤの空気圧から始める点検・整備
8. 不要な荷物はおろそう
9. 走行の妨げとなる駐車はやめよう
10. 自分の燃費を把握しよう

ゆっくり発進

ゆっくり停止

ゆっくり発進、ゆっくり停止を実践

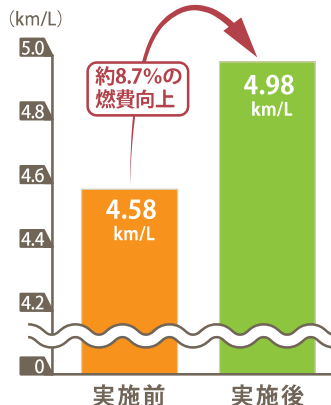


図1: エコドライブ実施前後の平均燃費の比較

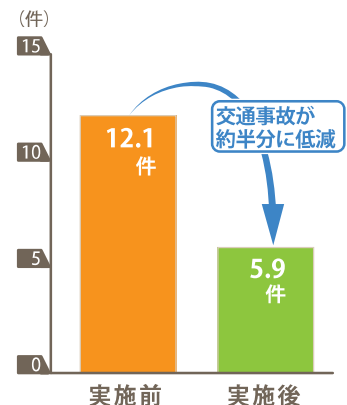


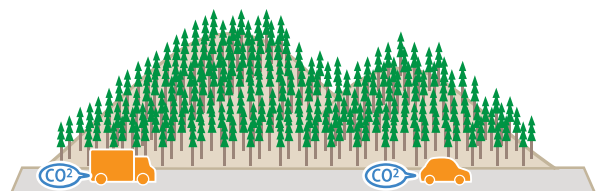
図2: エコドライブ実施前後の年間平均事故件数の比較

(出典: エコドライブ普及連絡会 2019年現在「エコドライブ10のすすめ」より)

(出典: 自動車技術会 学術講演会講演予稿集No.38-06 間地寛,春日伸予,石太郎,大聖泰弘 2006年5月「エコドライブ活動による燃費改善と交通事故低減」より弊社作成)

注) 2006年の調査当時と、2019年現在とはエコドライブ10の項目に多少の違いがありますが、安全運転に関する項目は、ほぼ変わりありません。

グリーン・エコプロジェクト(東京都)の13年間の実績*によると、エコドライブを実践したことにより、約1,316万本のスギの木を植えたのと同じCO2削減効果がありました。エコドライブの実践は、環境にも優しいことが実感できます。



(※一般社団法人東京都トラック協会 HP「グリーン・エコプロジェクト」<http://www.tta-gep.jp/>より)



エコドライブ10項目のうち、まずは安全走行にかかわることから始めてみませんか。安全走行のためのエコドライブを実践するにはどうしたらよいのかを、4つのポイント別に見てみましょう。



出典：エコドライブ普及連絡会「エコドライブ10のすすめ」/
経済産業省 資源エネルギー庁「エコドライブ推進マニュアル（第3版）」をもとに弊社作成

- 出庫前はタイヤの空気圧をこまめにチェックしましょう
- 発進時は「ふんわりアクセル」を実践しましょう
- 走行時は十分に車間距離をあけて、加速・減速が少ない運転をしましょう
- 減速時は早めにアクセルペダルから足を離しましょう

今月のクイズの答え

②アイドリングストップをしない

手動の場合、アイドリングストップ中にブレーキを何度か踏むとブレーキの効きが悪くなります。また、慣れていないと操作の誤りや発進の遅れが生じるうえ、エアバックなどの安全装置や方向指示器などが作動しなくなり、事故を誘発させる危険性があります。手動でアイドリングストップする場合は、安全な場所で実践しましょう。なお、自動アイドリングストップ機能搭載車の場合は、信号待ちで実践することに問題ありません。

(出典：経済産業省 資源エネルギー庁「エコドライブ推進マニュアル 第3版」より)

ご用命・ご相談は・・・

帝人エージェンシー株式会社 保険部
〒550-8587 大阪市西区土佐堀1-3-7 肥後橋シズビル16階
TEL 06-6459-5100 FAX 06-6459-6045
E-mail hoken@tejijin.co.jp



東京海上日動火災保険株式会社

企業営業開発部

〒100-8050 東京都千代田区丸の内 1-2-1

TEL 03-5288-6589 FAX 03-5288-6590

URL <http://www.tokiomarine-nichido.co.jp/>

担当営業課 関西営業第二部第二課